

【報告様式】

担当課・担当者	企画財政課、地域産業推進課、農林課
交付対象事業名	地方創生推進交付金：まちづくり会社を核とした「しごと・交流」創出事業
事業概要	<p>地方創生推進交付金は3年間継続事業として位置づけ、今年度は最終3年目となる。各部門ともに実質的な事業への取組みを行った。起業支援部門においては、6次産業化起業セミナーを開催し、地域の魅力を活かした起業支援・相談を受ける創業相談窓口を設置した。また、商品開発支援事業では「発酵こだわりレシピコンテスト」を開催し、応募者の中からグランプリ等の入賞作品が決定し、町内飲食店でも取り入れられるよう事業展開した。観光部門においては、重要伝統的建造物群保存地区内の観光案内所の運営と、町の魅力を都市圏へ発信するプロモーション動画活用をWEB広告・SNS広告、テレビスポットCMによる周知を行った。定住・移住サポート部門においては、重要伝統的建造物群保存地区内で「定住移住サポートセンター」を設置し、しごと・住まいの情報提供を実施し、定住・移住希望者への対応を行った。農業部門においては、新規就農サポート事業として農業体験ツアーを開催し、新規就農や移住に向けたきっかけづくりとなる交流人口・関係人口増の事業を実施した。</p>

本事業における重要業績評価指数（KPI）に関する成果及び検証

当該事業については、先行型交付金事業からの継続・ステップアップや「まちづくり会社」が設立して事業展開しているため、各部門においても様々な効果が表れている。新規起業家については、地域の魅力を活かした飲食店や販売店等が誕生し、新商品については、発酵食品の新メニューなどをレシピ化し商品開発をした。観光部門ではプロモーション動画を活用した情報発信等を行い、定住・移住サポート部門においては、サポートセンター窓口を設置し相談業務や情報提供を行い、農業部門では就農に向けての体験ツアーを開催した。今年度は町外からの移住者を含め50人の定住があった。

本事業における重要業績評価指標（KPI）	平成28年度 目標／実績	平成29年度 目標／実績	今年度 目標／実績	今年度事業の成果及び検証とその根拠について
新規起業家・就農者数（平成27年度：0件）	目標 1件 実績 2件	目標 3件 実績 3件	目標 6件 実績 3件	新規飲食店等 3店
新商品開発件数（平成27年度：0件）	目標 0件 実績 0件	目標 10件 実績 10件	目標 10件 実績 15件	新商品15件（コンテスト入賞レシピ）
定住・移住者数（平成27年度：0人）	目標 20人 実績 61人	目標 30人 実績 32人	目標 50人 実績 50人	平成30年度定住者数 50人 ※定住促進事業補助金交付世帯調査

村田町地方創生推進委員会からの意見

●具体的に商品として売られているという実績が重要である。学校給食、社会福祉協議会等でメニューに取り入れ、子どもや高齢者に提供し、アンケートの実施をすることで効果的に市場に出す準備が促進されるのではないかと感じている。

●地方創生事業によって蔵の利活用が図られ、空き蔵の利用が進んだことは非常に良いことだと感じている。

●農業体験に参加した方々を村田ファンにするために、継続して就農サポート・移住定住サポートの支援事業を展開して行く必要がある。